|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習指導案 | | | |
| 単言名 | 教師 | 単元 | 日付 |
| 道徳「自分も人も大切に」 |  | 全１時間 |  |

1.単元目標

B−(9)「相互理解，寛容」

・自分の考えや意見を相手に伝えるとともに，それぞれの個性や立場を尊重し，いろいろなものの見方や考え方があることを理解し，寛容の心をもって謙虚に他に学び，自らを高めていくこと。

2.展開

| フェーズ | 学習内容・学習活動 | 指導上の留意点 |
| --- | --- | --- |
| 導入 | **１．「人を大切にすること」について考える。**  ・「人を大切にした」経験を振り返る。  ・「人を大切にする」ということについて、意見を共有する。 | ・安心して発言できるよう道徳の時間のルールを伝える。   1. 発言する人に対して感謝の気持ちをもち、否定しない。 2. 多様な見方や考え方があることを理解する。   ▶︎発問１「人を大切にする」とはどういうことですか。  ・個人で考える時間をもち、近くの座席の人と意見交換をさせる。 |
| 展開 | **２．「自分を大切にすること」について考える。**  ・「自分を大切にした」経験を振り返る  **３．「自分を大切にすること」の基準としての、「子どもの権利条約」について学ぶ。**  ・各権利についての具体的な事例が書かれたスライドをもとに権利について知る。   1. 生きる権利　　②育つ権利   ③ 守られる権利　④参加する権利  **４．子どもの権利」に関する動画を見て、改めて「自分を大切にすること」について考える。**  配布された資料（まなブックレベル３）を参考に４つの権利と照らし合わせて、「自分を大切にすること」について考える。 | ▶︎発問２「自分を大切にする」とはどういうことですか。  ・個人で考える時間をもち、近くの座席の人と意見交換をさせる。  ＜予想される反応＞  ・わからない。・寝る。・甘いものを食べる。・日記を書く。など  ・初めは、「子どもの権利条約」という名称は出さず、スライドで具体例を示す。（項目３参照）  ・各家庭状況に配慮し、挙手等をさせず、具体例の周知に留める。  ・具体例の後で、４つの権利について紹介する。  ▶︎発問３ この動画の子どもにとって「自分を大切にする」とは、  どういうことだと思いますか。  ・個人で考える時間をもち、意見をノートに書かせる。  ・ノートをタブレットで撮影し、ランダムに生徒の考えを読み上  げる。 |
| まとめ | **５．学習を振り返る**  ・今日自分が改めて気づいたことや学んだことについてノートに書く。 | ・授業開始時に考えていたことと終了時とを比較し、どのような　変化や気づきがあったかを書かせる。 |

3.資料

1. 子どもの権利条約のスライドについて
2. 生きる権利 ・住む場所がある。・その日の食事がある。・具合が悪い時に病院に行ける。
3. 育つ権利 　・勉強ができる環境がある。 ・遊ぶ環境がある。・自分の能力を伸ばせる。
4. 守られる権利 ・紛争に巻き込まれない。・暴力を受けない。・自分の意志に反して働いていない。
5. 参加する権利 ・自分の意見を表明する。・団体を作る。
6. 紛争下に暮らす子どもたちが描く絵／日本ユニセフ協会

<https://www.youtube.com/watch?v=jgoLuD0SwCw>

※動画の代わりに、教科書の題材があればその題材について考えさせるのもよい。

1. まなブック レベル３　P.２

4.展開

⑴ ２学年で使用する場合

動画：

子どもの権利条約30周年～子どもたちの声～ /日本ユニセフ協会

<https://www.youtube.com/watch?v=wviOV7sWWCI>

ねらい：

特にそれぞれの個性や立場を尊重し，いろいろなものの見方や考え方があることを理解することに重点をおき、この動画の子どもたちがどのようなことに直面し、克服しようとしているかを知り、「自分も人も大切にすること」について考えを深める。

⑵ ３学年で使用する場合

子どもの権利条約30周年：あなたはどうしますか？ /日本ユニセフ協会

<https://www.youtube.com/watch?v=fkaqu_1bNcE>

ねらい：

「自分や人も大切にすること」について寛容の心をもって謙虚に他に学び，自らを高めていくことについて考えを深める。可能であれば、自分だったらどのような行動をとっていくかについて、自らの課題意識と共に解決策について考え、どのように行動しているかも考えられるとよい。